

「自衛隊のクーデターを憂える」



精神科医
瀬戸 睿

心の悩みエトセトラ

第26話

稲田防衛大臣が辞任した。森友問題、都議選の応援演説、何よりも南スーダンに派遣されていた陸上自衛隊の日報問題で、国民に不信を募らせた。約25万人の自衛隊員が気恥ずかし思いと不信を感じ、それを庇う安倍首相に対して不信を持ち、隊員の中から今の議会制民主主義そのものに対して不信が出てきてもおかしくない。安倍政

権の指示で一方的に南スーダンに派遣され、戦争に巻き込まれる状況を隊員が「戦闘」と表現したのに、政権の都合で「衝突」と言い換えられ、それを稲田防衛大臣にも報告していたのに、稲田は否定する。挙句の果てには、辞任までさせられる。「これじゃ自衛隊員やつてられないよ」という空気が生まれ、一部の隊員から「じゃクーデターを起こすか」との声が出てもおかしくない。何せ自衛隊は約25万人の軍隊である。戦闘機1590機、戦車678台、攻撃

ヘリ64機、空母3隻、攻撃用潜水艦18隻、イージス艦6隻等を持つ世界第2位の軍力である。この膨大な軍力で決起されれば、日本の民主主義はぶっ飛んでしまい、軍事独裁国家が生まれる。恐ろしい社会となってしまつ。そうなる前に日本国憲法を守り、憲法九条の完全実施、即ち軍備を放棄し、自衛隊を国際災害救助隊に名称を変更し、約25万人の隊員はその救助隊に横滑りさせ、世界で活躍して貰えば、今の自衛隊員の誇りとやりがいを更に高め、日本は世界中から尊敬を集めると思う。



医療法人社団 俊睿会

南埼玉病院

精神科・神経科・心療内科・デイケア

越谷市増森 252 URL <http://www.minamisaitama.com>

☎048-965-1151